

## 平成25年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 東和 中学校
作成日	平成25年3月5日

### 1 教育目標

人権尊重の精神を全教育活動の基盤にした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成

### 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力	小中連携
本年度の重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標としては、生徒・地域の実態から見ても適切である。</li> <li>・きめ細かく情報発信に努めている。</li> <li>・地域の豊富な教育資源を活用している。引き続き発掘して欲しい。</li> <li>・単一学区の特性を生かし、小・中連携も充実しており、地域との関係はよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標としてはいずれも適切である。</li> <li>・東和中学校にとっては、生徒指導の充実が長年の課題である。生徒の心に響く取組をしてほしい。</li> <li>・道徳と読書は大いに関連するので読み物はしっかり読ませて欲しい。</li> <li>・人権・同和教育の良いところを伸ばして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東和中にとっては学力向上は特に大きな課題である。</li> <li>・全教員が連携して、指導方法に関する研修をより深めてほしい。</li> <li>・「職場体験」を進めていく上での努力に対する効果について検証してほしい。</li> <li>・特別支援教育の充実と研修を深めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業交流や人事交流、更に職員研修や交流が行われている。やはり、教師の力量が大きい。</li> <li>・小・中相互の授業交流に努力できている。</li> <li>・行事の交流のなかでの情報交換が大変役立っている。</li> </ul>
目標達成に向けた具体的な方策に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事への参加呼びかけは粘り強く継続して、保護者・地域・学校が一体となった活動を展開してほしい。</li> <li>・各種団体と積極的に懇談会を開催することによって、学校に対する理解や協力が得られる。</li> <li>・ホームページ及び東和便りについては昨年以上のきめ細かい情報を発信している。</li> <li>・地域には素晴らしい人材資源や地域教材が多く、これらを活用することにより、生徒の心に響く教育が実施できる。</li> <li>・思春期の生徒には不安や悩みも多いが、この第二次成長期が生徒にとっては最も大切な時期でもあります。家庭訪問を中心として家庭と連携して教育を進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体が一丸となって、生徒一人ひとりの理解に努めようとしている。</li> <li>・朝のあいさつ運動も定着し、多くの教員が参加し、学年を超え、全生徒との関係を深めようとしている。</li> <li>・読書活動のアンケートがきちんと処理され、結果も公表されている。</li> <li>・道徳教育の充実を目指し積極的に取り組もうとしている。</li> <li>・人権・同和教育が計画的に行われている。また、小中の教員の連絡会についても年々充実させようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力・学習状況調査の結果をきめ細かく分析し、各教科及び学校全体で授業改善や授業力向上に向け、取り組もうとしている。</li> <li>・言語活動を中心とした協同学習の推進については、意義深いものがある。</li> <li>・「朝の読書」が定着し、良い雰囲気で行われている。実際に見学してそう感じた。</li> <li>・家庭学習の習慣を身につけさせるため、効果的な課題の方法を見つけようとしている。</li> <li>・将来の進路選択に向け、計画的に進路指導に取り組もうとしている。</li> <li>・特別支援教育における個別指導計画を作成することは大切であるが、学校全体としての取り組みを進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員相互の授業参観や研究協議を推進することは、教員の授業力アップに効果的と思う。</li> <li>・単一学区の特性を生かした充実した取り組みであるため、各取り組みに積極的に取り組んでほしい。</li> <li>・社会科の授業交流は決まったテーマで行われているがすばらしい取り組みである。</li> <li>・小・中連携教育については、様々な努力を積み重ねてきている。今後も更に工夫した取組に努力してほしい。</li> </ul>
取組の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な合唱コンクールは、地域・保護者の参加も多く、地域に根ざした成果が上がる行事である。しかし、学校行事への参加は改善されたが、授業参観は昨年同様少なく、さらに啓発に工夫が必要と考える。</li> <li>・宮前地区子どもを育てる会については、地域・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食時や清掃活動及び部活動の参観などは、生徒にとって構えることなく、先生を身近に感じ、接しやすいと思う。褒めてもらったり、注意を受けられるすばらしい活動だと思う。</li> <li>・朝のあいさつ運動が多くの先生方や地域の方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の研究指定校を受け、積極的に研究を進め、協同学習等の研究を進められたことは素晴らしいことと思う。生徒が主体的に学ぶ授業が全教員に浸透していくことに期待します。</li> <li>・朝の読書活動を進めて5年目、生徒に集中力や国語力が高まったこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生や情報の交流は大切なことで東和中と宮前小では積極的に行われ、成果が見られる。</li> <li>・同一敷地内に校舎がない場合は努力に対して効果は少ない場合が多いが、大きな成果が得られている。</li> <li>・新築された体育館で行われた各行事は、すばら</li> </ul>

<p>に対する意見</p>	<p>幼・保・小・中学校、及び各種団体が積極的に参加し、地域の教育力向上のため有意義な意見交換ができていて、有機的な効果を発揮している。 ・ホームページには、昨年以上に、「東和便り」をはじめ、学校の情報が即座に公開され、学校での取り組みが家庭や地域にも解りやすい。担当教員及び校長先生には敬意を表します。 ・地域の人材を活用した授業展開は、生徒にも身近なものとして理解しやすいと思う。さらに、推進、発展させてほしい。</p>	<p>々の参加を得て、年々充実してきている。 ・朝の読書活動が定着しており、アンケート結果からも生徒全体に読書に親しむ習慣がついてきている。本を読むという行為自体が「豊かな心」ととらえてよいのではないかと。より、推進してほしい。 ・道徳教育に年間計画通り取り組めたことは素晴らしいことだと思う。より、推進してほしい。 ・人権、同和教育が計画的に実施されている。小中意見交換会も効果的で、生徒の人権意識も高まっている。 ・いじめ問題解決に向け、積極的に予防対策に推進できている。</p>	<p>は、全教職員の共通理解と取り組みの結果と思う。さらに深化推進してほしい。 ・家庭学習の習慣づけのため、全学年が取り組めたことは素晴らしいことと思う。宿題のチェックや粘り強い指導に敬意を払います。 ・通常授業では学習意欲に欠ける生徒が見られる。学校だけの責任ではないが、やはり大きな課題である。教師の力量を高め、説得力、授業力、コミュニケーション力なども高めてもらいたい。</p>	<p>しい設備のもと、地域の中心的役割を果たしている。 ・小中共通のスクールカウンセラーであるため、系統だった指導ができています。 ・「東和便り」が小学校にも配布され、小学校の保護者にも東和中学校の取り組みが理解されている。</p>
<p>次年度に向けての改善方法に対する意見</p>	<p>・校内研修(研究授業)を増やすとともに、小学校のPTA役員対象からでも中学校見学を行事に入れてもらうよう働きかけてはどうか。 ・教育の匠がお二人もおられる中、示範授業等を先生方や保護者に公開してはどうか。 ・本当に良いと信じる取り組みを前向きに推進してほしい。ただし、くれぐれも一部の先生の過労にならないように。</p>	<p>・教員が、部活動参観や昼休憩等に生徒の活動に積極的に参加し、自然な中での生徒理解を図ってほしい。 ・朝の読書活動は是非続けてもらいたい。効果についても充分検証され、他校にもその効果を公表して欲しい。 ・道徳教育の充実が本校の課題である生徒指導の充実につながるので、さらに工夫改善を進めていただきたい。 ・全員清掃は本年度より実施されているが、全教員も共通理解を図り、積極的な参加が必要と思う。</p>	<p>・朝の読書が発展し、職員室前の図書も大きく増加された。出張図書室のよう貸し出しも行い、よく利用されている。全国学力テストの結果等で検証を深め、国語力の向上に生かしてほしい。 ・一人を一步でも前に進めるのだ、この内容を絶対理解させるのだという丁寧な工夫された指導が求められる。 ・学校全体としての課題の与え方については、全教科・全教員の共通理解が効果を発揮する。 ・発達障害についての研修をさらに深めていただきたい。</p>	<p>・東和中学校の小中連携は、他校と比べかなり進んでいると思う。児童会と生徒会の交流方法をさらに研究してほしい。 ・私立校や県立校へ進学する小学生をどう東和中へ引きつけるか。東和中の魅力を発信し続けなければならない。</p>

### 3 その他学校運営の改善に関する意見

<p>・学年末に反省をまとめるのは良いが、学年会等で1, 2学期毎に「良いところ」「改善点」などを出し合うことができたらいいと思う。 ・協同学習等で授業研究がよく行われ、生徒指導はみんなで協力して行われるような学校であって欲しい。また、先生方一人ひとりの心構えがそうあってほしい。 ・先生の授業力は、生徒や保護者の信頼度につながるもので、授業の質を高めるのと同様に努力してほしい。 ・クラスによっては、学級掲示物の様子に大きな差がある。学習環境は、生徒の成長に大きな影響を与えるので工夫をお願いしたい。 ・武道の必修化に向けた取り組みはできているように思いますが、更なる指導の充実をおねがいします。 ・ひとつずつ課題が克服されてきているように感じますが、より一層の努力をお願いします。 ・校務分掌がよく整理されている。 ・地域は東和中学校を愛しています。常に家庭訪問を心がけ、生徒理解を推進してほしい。 ・「宮前地区 0歳～15歳 子育てプロジェクト」の取り組みを充実させ、より深めてほしい。 ・特別支援学級の取り組みの難しさを感じた。さらに、充実した取り組みを進めてほしい。 ・日常授業で全然意欲のない生徒の対策・取り組みを積極的に進めていただきたい。</p>
---